

オオカナワラビ

Arachniodes amabilis (Bl.) Tindale

オシダ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

生育地がごく稀で、個体数が少ない。(現況:RO)

形態

根茎は短く横に這い、少数の葉が接して生える、葉は2回羽状複生し、頂羽片が発達する。下部羽片の下向き第一小羽片が長い。胞膜に縁毛がある。

国内分布

本州、四国、九州。

県内分布

内浦区、南加賀区。

生態など

常緑生の半地上植物で、繁殖は根茎と孢子による。

生育環境

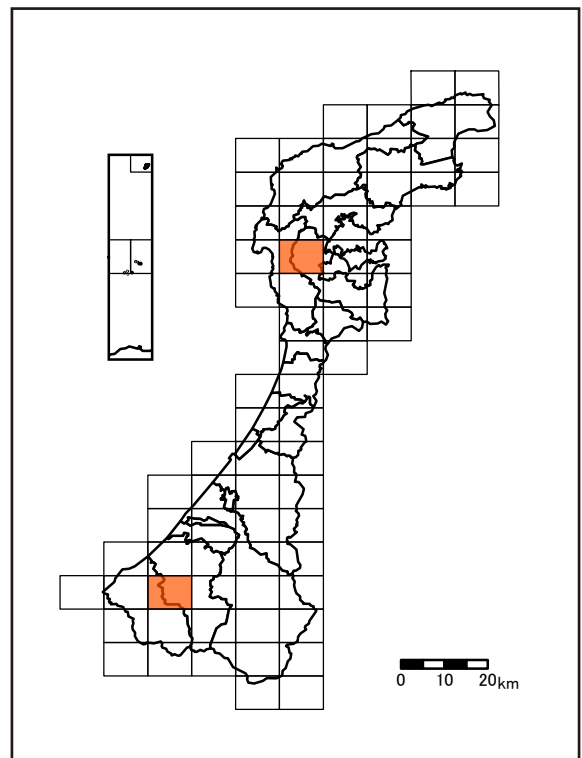
低地の樹林下で、やや陰湿な場所の地上に生育する。

危険要因

森林伐採、自然遷移、産地局限。



林 二良・2007年9月26日・内浦



県内の分布